

日記集編

戊辰戦争で激戦の
舞台となった会津は
「偉人の宝庫」と言
っても過言ではない
だろう。後世、多く

の顕彰会が誕生した▼山川
健次郎、町野主水、佐川官
兵衛、秋月悌次郎、中野竹
子、遠藤敬止。各人の詳
しい功績は省くが、蒲生氏
郷、松江豊寿・春次ら戊辰
戦争以外の時代に活躍した
人物の顕彰会も多く、ほか
に類を見ないほど偉人に恵
まれた印象だ▼そんな中、
スペインサー銃を手に勇敢に
戦い、「幕末のジャンヌ・
ダルク」「ハンサムウーマ
ン」と呼ばれた女性の顕彰
会が新たに誕生した。綾瀬
はるかさん主演の大河ドラ
マ「八重の桜」でも一躍脚
光を浴びた、新島（山本）
八重と兄の覚馬に光を当て
る新島八重顕彰会だ▼今月
に入ってホームページを立
ち上げたばかりだが、既に
会員数は1000個人、団体
を超えた。新城希子会長を
はじめ、会員には女性の姿
も目立つ。八重の命日の6
月14日には兄妹の顕彰祭も
行うという▼会津まつりの
メイン行事、会津藩公行列
（22日）には今年も綾瀬さ
んが6年連続、八重の子ども
時代を演じた鈴木梨央さ
んが昨年につき特別ゲスト
で参加する。新たに誕生し
た顕彰会に、2人がどんな
反応を見せるのか。会津弁
だと「ありがとなし」だろ
うか。▲2019・9・8▼